



第 11A - 153 号
2012年1月18日

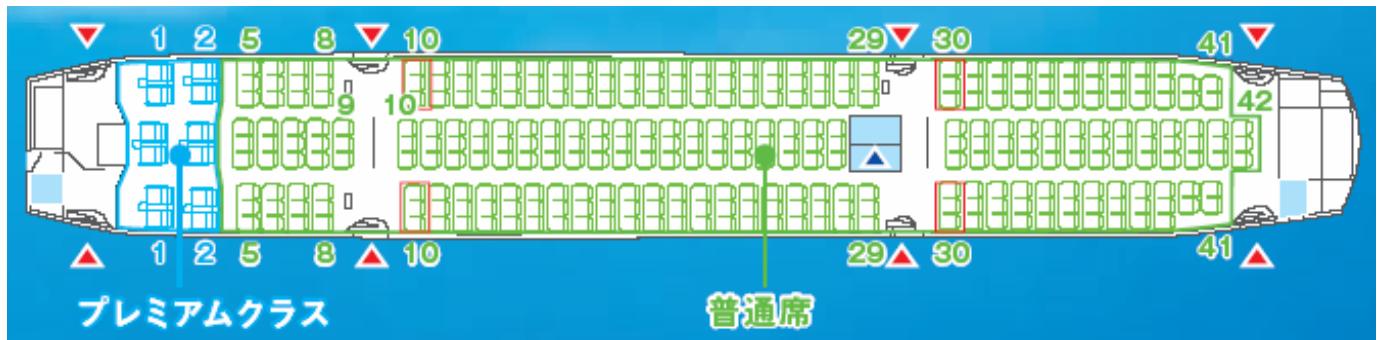
ボーイング787の国内線専用機の導入について

ANAは、昨年9月に世界で初めて受領し、現在世界で唯一営業運航を行っているボーイング787(以下、787)の、国内線専用機を来年度より導入いたします[1]。この国内線専用機の座席仕様は335席(プレミアムクラス12席[2]、一般席323席)[3]となります。この飛行機は、787国内線機材の主力機となる予定です。

また、787の国内線専用機の一般席は、薄型軽量の新しいシート[4]を導入予定です。

なお、今後787は、2011年度就航の羽田=岡山・広島・伊丹・山口宇部・松山の5路線に続き、2012年5月に羽田=福岡・鹿児島線に投入いたします。上期中にはさらに羽田=熊本線への投入も計画し、下期以降も受領スケジュールに応じて順次投入路線を拡大していきます[5、6]。国内線で広がるANAの787での空の旅にどうぞご期待ください。

[国内線専用機シートマップ]



- 1 2012年度サマーダイヤ期間に路線投入予定。
- 2 当初導入する787国内線専用機材のプレミアムクラスには、ANA BUSINESS CRADLEを設置しています。
- 3 787国内線専用機のトイレにウォシュレット装備はございません。
- 4 シートの詳細は別途お知らせいたします。
- 5 ANA NEWS 第11A-150号をご参照ください。
- 6 上記の787投入路線を対象に、受領スケジュールに応じて国内線専用機の運航路線を順次拡大してまいります。

以上